

医療法人 北佑会

かしわ木歯科医院

家族にしてあげたい治療を提供
手術用顕微鏡を用いた緻密な診療



「患者さんが自分の家族だったら、どのような治療をしてあげたいか、というふうにも考えています」というのは、かしわ木歯科医院の懸（かけ）院長。

治療には近年、脳神経外科などの分野では必須といわれている手術用顕微鏡を導入。あらゆる場面で、より精度の高い治療を可能としている。虫歯の処置や削って被せる際、また歯周病治療や、義歯が当たって痛いときの歯ぐきの状態など、肉眼では見抜けなかった細かい変化を発見できるという。特に治りにくい根の治療においては、その原因を特定するのに絶大な効果を発揮している。

また、顕微鏡と連動したC C Dカメラの映像をモニターに映し歯の状態を確認してもらうことで、患者が治療に対する理解を深めるのにも役立っている。さらに定期検診でも、歯づ

ラシが届きにくくブラークが残っている場所を確認してもらうことで、予防への関心も高めている。

「初めて来られた患者さんにはまず、現在の状態をお聞きし、それからX線写真や噛み合わせの状態などの資料をとらせて頂きます。そして何よりも治療に対する希望をお聞きします。当日もしくは次回来院時に、その資料を基に患者さんの希望をかなえることが出来るよう、一緒に計画をたてていきます。おおよその治療回数、期間もこの時にお話しするようになっています」（懸院長）

同医院では小児歯科から義歯まで、患者の口の悩みをオールマイティーに診療し、インプラント治療も専門医が対応する。



■院長／懸 隆（かけ・たかし）

1978年釧路市生まれ。北海道大学歯学部卒業後、江別市の石川歯科医院勤務、札幌市の北山デンタルクリニック勤務を経て、2006年12月かしわ木歯科医院院長就任。日本顎咬合学会会員、北海道口腔医療研究会会員

- 苫小牧市柏木町1丁目21-15
- ☎0144・78・2228
- 院 長／懸 隆
- 診療科目／歯科・小児歯科
- 診療時間／月・水・金 9:30～13:00
14:00～19:00
- 火・木 9:30～13:00
14:00～17:30
- 土 曜 9:30～13:00
- 休 診 日／日曜・祝日